



たかのす便り

新年明けましておめでとうございます。

本年も鷹ノ巣道路はじめ、国土交通省事業へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



進む改良工事。道路の形状が見えて来た

平成27年は主に大内湊地区で道路改良工事に取り組んできました。樹木の伐採や地滑り対策のほか、硬い岩を砕いたり水を含むと取り扱いが難しい土質を改良したりして土砂の切り盛りなどを行ってきました。この1年間で現場の様子はすっかり工事現場らしく様変わりしました。現在、「1号橋梁」の下部工を施工しています。来年度からの本格的な橋梁工事に向けて工事用道路の準備を進めています。（裏面に記事）



山形側から新潟方面を望む

「事業継続は妥当」と認められました

国が行う公共事業は、事業の効率性や実施過程の透明化を一層向上するために、事業化前、事業中、事業完了後の各段階で学識経験者などの第三者委員会から意見を聴取することになっています。

平成27年12月8日、「北陸地方整備局事業評価監視委員会」が開催され、鷹ノ巣道路事業の審議が行われました。委員会において10名の学識経験者全員から「事業継続が妥当」と認められました。



【事業継続の理由】

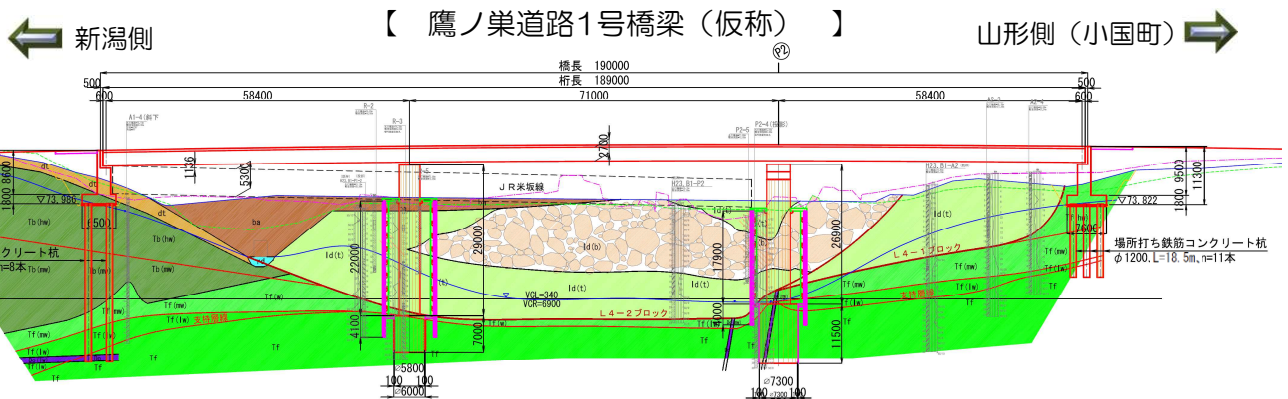
- 地域高規格道路「新潟山形南部連絡道路」の広域ネットワークの一部を構成する重要な役割を担っている。
- 鷹ノ巣道路の整備により、災害に強い道路ネットワークの形成、孤立集落の解消・経済活動停止の回避、救急医療施設への「命の道」としてのアクセス向上、冬期交通障害の回避など期待される効果は大きい。

1号桥梁の工事用道路に着手



鷹ノ巣トンネルの山形側坑口付近で工事用道路を施工しています。この工事用道路はJR米坂線の跨線橋となる「1号桥梁」を施工するために工事車両が使う道路となります。平成28年度からの本格的な桥梁工事に向けて準備を進めています。

トンネル出口に近い場所ですので、交通事故には十分注意を払って工事を行ってまいります。



発行およびお問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所

〒959-3196 新潟県村上市藤沢27-1
電話：0254-62-3211 (代表)
担当：伊藤 (鷹ノ巣道路整備推進プロジェクトチームリーダー)
URL⇒<http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/>

